

## 第1週（平成30年12月31日から1月6日まで）の集計結果

### 【今週の傾向】

今週は14定点中11定点からの報告です。ほぼ全ての医療機関で、年末年始のため診療日数が通常の週より少なくなっています。

○インフルエンザは、小児科定点あたり21.4人（先週：第52週 定点あたり15.9人）、インフルエンザ定点あたり16.9人（先週：第52週 定点あたり15.9人）と、双方ともに先週に比べ増加し、いずれも注意報レベル（開始基準値：定点あたり10人）となりました。感染経路は飛沫・接触感染です。

○RSウイルス感染症は、定点あたり0.5人で、先週（第52週 定点あたり0.6人）よりやや減少しました。夏から冬にかけて流行する疾患で、感染経路は飛沫・接触感染です。

○A群溶血性連鎖球菌は、定点あたり0.6人で、先週（第52週 定点あたり2.5人）より減少しました。感染経路は飛沫・接触感染です。

○感染性胃腸炎は、定点あたり7.9人で、先週（第52週 定点あたり10.3人）より減少しました。0～6歳児が約5割を占めています。

○水痘は、定点あたり0.5人で、先週（第52週 定点あたり0.4人）よりやや増加しました。

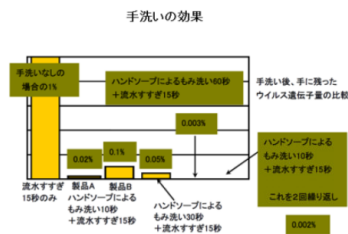
○伝染性紅斑は、定点あたり1.8人で、先週（第52週 定点あたり4.1人）より減少しました。警報レベル（基準値：定点あたり2.0人）は下回りましたが、終息基準値（定点あたり1.0人）には達していません。感染経路は飛沫・接触感染です。

○麻疹の報告が2件ありました（5歳女児、40代女性）。

☆家庭、通園通学先、職場等で、手洗い、咳エチケット、排泄物・吐物の適切な取り扱い（消毒）等を励行し、感染の拡大を防止しましょう。

### ○効果的な手洗いの方法

「石けんを充分泡立てた後すすぐ」を2回繰り返すと効果的です。



出典元：東京都健康安全研究センター「ノロウイルス対策緊急タスクフォース」

○都内では、風しんの届出が2018年1月から12月30日までに945件ありました。風しんに注意しましょう。

### ■東京都感染症情報センター

・「感染症ひとくち情報 風しんに注意しましょう！」

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/assets/diseases/rubella/hitokuchi-joho.pdf?20181025>

・「風しんの流行情報」

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/diseases/rubella/rubella/>

○都内では、百日咳の届出が2018年1月から12月30日までに2,429件ありました。

重篤化しやすい予防接種前の乳幼児への感染に注意しましょう。

### ■東京都感染症情報センター

・「感染症ひとくち情報 予防接種前の乳幼児への感染に注意しましょう！」（百日咳）

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/assets/diseases/pertussis/hitokuchi-joho.pdf?20180926>

・「百日咳の流行状況」

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/diseases/pertussis/pertussis/>

○都内の伝染性紅斑の流行状況

### ■東京都感染症情報センター

・「感染症ひとくち情報 伝染性紅斑が流行しています！」

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/assets/diseases/fifth-disease/hitokuchi-joho.pdf?20181122>（外部リンク）

・「伝染性紅斑の流行状況」

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/diseases/fifth-disease/fifth-disease/>（外部リンク）

・第1週：12月31日から1月6日まで

・第52週：12月24日から12月30日まで

・小児科定点：八王子市内 小児科14ヶ所 都内 264ヶ所

・インフルエンザ定点：八王子市内 小児科11ヶ所、内科7ヶ所

・東京都基幹及び小児科病原体定点医療機関：都内43ヶ所

○都内の感染性胃腸炎の流行状況

### ■東京都感染症情報センター

・「感染症ひとくち情報 感染性胃腸炎（ノロウイルス等）にご注意ください」

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/assets/diseases/gastro/hitokuchi-joho.pdf?20181025>

・「感染性胃腸炎の流行状況（東京都 2018-2019年シーズン）」

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/diseases/gastro/gastro/>

○都内のインフルエンザの流行状況

### ■東京都感染症情報センター

・「東京都インフルエンザ情報 第7号」

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/assets/flu/2018/Vol21No7.pdf>（外部リンク）

・「インフルエンザの流行状況（東京都 2018-2019年シーズン）」

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/diseases/flu/flu/>（外部リンク）

・「インフルエンザの流行状況（東京都 2018-2019年シーズン）」

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/diseases/flu/flu/>

○海外へ渡航される方へ、海外で注意すべき感染症とその予防方法について、以下ご参照ください。

### ■FORTH (For Travelers' Health: 厚生労働省検疫所)

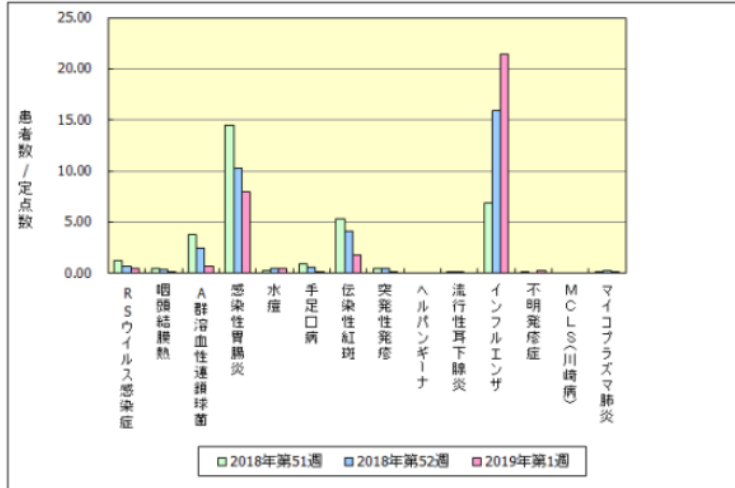
<https://www.forth.go.jp/index.html>（外部リンク）

■海外旅行者・帰国者のための感染症予防ガイド（東京都感染症対策課）

<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/iryo/kansen/yoboguide.html>（外部リンク）

## 第1週（平成30年12月31日から1月6日まで）の発生状況

感染症法の施行規則の改正に伴い、百日咳は平成30年1月1日から報告方法が変わり、全数報告疾患となったため、発生状況については、[風しん・麻疹・百日咳発生状況](#)をご覧ください。



第1週疾患毎発生状況グラフ

	2018年第48週	2018年第49週	2018年第50週	2018年第51週	2018年第52週	2019年第1週	第1週からの合計
RSウイルス感染症	14↑	11↓	11→	18↑	9↓	5↓	5
咽頭結膜熱	10↓	4↓	5↑	7↑	5↓	1↓	1
A群溶血性連鎖球菌	47↓	48↑	50↑	53↑	35↓	7↓	7
感染性胃腸炎	144↑	201↑	218↑	203↓	144↓	87↓	87
水痘	13↑	11↓	17↑	3↓	6↑	5↓	5
手足口病	12↑	14↑	3↓	12↑	8↓	2↓	2
伝染性紅斑	82↑	100↑	85↓	75↓	57↓	20↓	20
突発性発疹	5↓	5→	6↑	7↑	6↓	2↓	2
ヘルパンギーナ	1↑	1→	3↑	0↓	0→	0→	0
流行性耳下腺炎	4↑	7↑	2↓	2→	1↓	0↓	0
インフルエンザ	1↑	10↑	22↑	96↑	222↑	235↑	235
不明発疹症	2↓	4↑	2↓	1↓	0↓	3↑	3
MCLS(川崎病)	0→	2↑	0↓	0→	0→	0→	0
マイコプラズマ肺炎	2↓	6↑	7↑	1↓	3↑	1↓	1

第1週疾患毎発生状況表

第1週	RSウイルス	咽頭結膜熱	A群溶血性連鎖球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	インフルエンザ	不明発疹症	MCLS(川崎病)	マイコプラズマ肺炎
～5ヶ月	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
～11ヶ月	2	0	0	6	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0
1歳	1	1	0	11	0	0	1	1	0	0	10	0	0	0
2歳	0	0	1	2	0	0	2	0	0	0	7	0	0	0
3歳	0	0	0	9	0	0	2	0	0	0	16	1	0	0
4歳	0	0	1	4	2	2	2	0	0	0	9	0	0	0
5歳	0	0	2	6	0	0	4	0	0	0	9	0	0	1
6歳	0	0	0	7	0	0	5	0	0	0	18	0	0	0
7歳	0	0	0	1	2	0	3	0	0	0	11	0	0	0
8歳	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	12	0	0	0
9歳	0	0	2	7	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0
10～14歳	0	0	1	7	1	0	1	0	0	0	34	0	0	0
10～12歳											21			
13～14歳											13			
15～19歳	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	9	0	0	0
20歳以上	0	0	0	16	0	0	0	0	0	0	92	2	0	0
合計	5	1	7	87	5	2	20	2	0	0	235	3	0	1

第1週年齢別発生状況表